

中国人留学生が日本で高等教育を学習・研究するにはどうすればよいか
— 学位論文の執筆を中心に

How Chinese Students Can Study and Research Higher Education in Japan:
Focusing on Dissertation Writing

■日時: 2021年12月10日(金) 18:00~20:00

■場所: Zoomセミナーの為、全てオンラインで開催いたします。

■講演者: 李 敏(信州大学)

■言語: 日本語

■概要

日本の大学院には現在多くの中国人留学生が在籍しており、当センターでも多くの学生が高等教育に関する知識を学び、研究を行っています。

そのような状況の中で、大学院修了後のキャリアパスを考え、高等教育の基礎知識のない外国人として、どのように日本の大学院で高等教育を勉強し、研究論文を執筆するかは、とても重要な課題です。

そこで今回は、当センターのOBであり、信州大学で鋭意活動されている李敏先生をお招きし、中国人留学生が日本で高等教育を学び・研究する際のアドバイスを頂戴したいと思います。

今回はシリーズ第2回として、今回は、外国人として、日本語で修士論文、博士論文を執筆する際に、①どのようにテーマを選ぶか、②どのように資料を収集するか、③どのように研究発表を行うか、さらに④どのように研究成果を学位論文としてまとめるかについて一緒に議論します。ご関心ある方は是非お集いください。

■その他

・本セミナーについては、ウェブ会議システム(Zoomミーティングを予定)を使用して実施いたします。開催時刻までにインターネット環境、PC等端末(Webカメラ、マイクが必要)のご用意をお願いいたします。

・その他ご案内はセンターHPをご覧ください。

■申込みは以下よりお願いします。

<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/2021/10/12-10-2021/>

